

令和8年度教科指導 東京都立保谷高等学校 教科指導の重点

	令和7年度の成果と課題		令和8年度の重点課題	重点課題に対する具体的な取組み
国語	<p>【成果】視覚教材などを使用し、古典への意欲と得点率の向上につながった。</p> <p>【課題】漢字や語彙力が低い。</p>		漢字や語彙力の向上を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> 漢字小テストを定期的に行う。 漢字小テストで間違えた問いに対して、意味調べと漢字練習を課す。 単語小テストを定期的に行う。
地歴公民	<p>令和7年度の成果と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 探究的な学習への生徒の取組みは良好な一方、基礎内容の定着や自主学習（家庭での自習やスキマ時間の活用など）の習慣化が継続課題。 模試結果は全国平均にやや及ばないが、全校で学習意識の向上や事前学習への取組みが広がりつつある。 		<p>令和8年度の重点課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 探究的な学習の土台となる基礎学力の定着を図る。 史資料の読解力や思考・判断・表現の各能力を伸ばす。 各模試で全国平均と同等以上の成果（得点率・偏差値など）を修めさせる。 	<p>重点課題に対する具体的な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタル教材の活用や自主学習の習慣化を促し、基礎的な小テストや提出課題にも繰り返し取組ませる。 グループでの協同学習や生徒自らが立てた問いを探究する学習・発表を通して、史資料の読解やその分析・考察などに取組ませる。 過去年度の模試その他の基本問題を活用した問題演習にも繰り返し取組ませる。
数学	<p>令和7年度の成果と課題</p> <p>【成果】基礎基本の定着を重視した指導により、基本的な計算問題や教科書例題レベルの問題については一定の理解が見られた。プリント形式の課題により取り組むべきことが明確に提示されるため、生徒が意欲的に取り組むことができた。</p> <p>【課題】模試では教科書例題レベルの基本問題などの失点もあり、基礎基本の定着が十分とはいえない状況も見られる。学習後時間が経過した分野の得点率の低下や、文章題・発展問題への対応力にも課題が見られる。</p>		<p>令和8年度の重点課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書例題や基本問題などの基礎基本の定着を図る。 既習内容の復習機会を設ける。 文章題・発展問題などの思考を要する問題に取り組もうとする意欲をもたせる。 	<p>重点課題に対する具体的な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 定期的な課題と小テストを組み合わせて実施し、基礎基本の定着を図る。 課題には授業で学習している分野の基礎基本だけでなく、応用問題や入試問題なども取り入れたり、模試前の課題には既習分野の復習問題を取り入れたりすることで、学力層に応じた指導を行い、全体の学力向上を図る。
理科	<p>令和7年度の成果と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書の例題レベルや、需要語句などの基礎的な知識は概ね定着させることができた。 習得した知識を応用問題に活用する力の育成。 思考力やデータから論理的な結論を導き出す考察力の育成。 		<p>令和8年度の重点課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 基礎学力の向上と協働的な学習活動の充実。 本質的な理解のプロセスを重視した、科学的思考力、考察力、表現力の伸長。 	<p>重点課題に対する具体的な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ドリルや小テストを定期的実施する。 単元ごとの振り返り活動を充実させる。 実験や共同作業の充実を図り、自然現象への理解を深める。 レポート作成等の課題により思考力、考察力、表現力を向上させる。
英語	<p>令和7年度の成果と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 文法事項の定着を重視した指導及び、読解指導により、一定の力は付けられた。 自主学習の習慣化が課題。 		<p>令和8年度の重点課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本的な文法事項の定着を図る。 読解力、思考・判断・表現の能力を伸ばす。 自ら学ぶ、継続して学習する意欲を持たせる。 	<p>重点課題に対する具体的な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 小テスト、課題を組み合わせて、繰り返し学習させる。 段階的な指導、問いを持って英文を読む指導を行う。 JET、ALTを活用し、コミュニケーションを重視した指導を行い、英語に対する学習動機を高める。
保健体育	<p>令和7年度の成果と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 基礎・基本的な技能の定着が図られた。 生徒同士の教え合いの場面を多く取ることができた。 発展的な技能への挑戦が課題。 		<p>令和8年度の重点課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 発展的な技能に挑戦。 自分に合った目標の設定、それに向けた取り組み。 グループ別指導による段階的指導。 教え合う雰囲気醸成。 	<p>重点課題に対する具体的な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 段階的な指導を行う。 教え合いやグループ別など段階に合わせた内容を設定する。 自ら課題解決に向けた練習方法を模索する。
芸術	<p>令和7年度の成果と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本的な技能の定着が図られた。 主体的に表現するための知識定着や意欲の育成 		<p>令和8年度の重点課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業における題材設定や展開において、生徒がより良い表現を主体的に考える機会を多く取り入れる。 	<p>重点課題に対する具体的な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 「鑑賞」「表現活動」「探究」をベースに世界の傑作、名作からクラスメートの作品まで幅広く鑑賞、自らの作品制作に生かしていく。鑑賞によって生じる感想の言語化に取り組む。
家庭	<p>令和7年度の成果と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本的な技能の定着が図られた。 主体的に表現するための知識定着や意欲の育成 発展的な技能への挑戦が課題。 		<p>令和8年度の重点課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 現代社会が抱える課題の解決に向けて、グループ（協働学習）活動を実施。 実生活において役立つ知識、技能を多く取り入れる。 	<p>重点課題に対する具体的な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画・実践・反省・評価というプロセスを通じて、新たな課題を発見し、学びを深める授業の実施。 実習の時間を増やし、自ら体験して学ぶ機会を増やす。
情報	<p>令和7年度の成果と課題</p> <p>高度に発達した情報社会をよりよく生きていくには、ICTの利用を通じて社会に積極的に関与し、参加する能力が必要であり、授業を通して柔軟に対応できるようになったが、まだまだ足りない。</p>		<p>令和8年度の重点課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書選定時に課題解決型実習を多く掲載しているものを選定する。 民間補助教材（情報モラル）を導入し、社会課題の解決を題材とした実習教材を導入し、リテラシー教育を充実させる。 情報I各単元の最終課題で、グループ（協働学習）による探究的な実習を実施する。 	<p>重点課題に対する具体的な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒が主体的に考え、学習できる環境を整える。 グループワークを充実させる。 ドリトルなどによるプログラミング学習やデータ活用などの学習を行う。